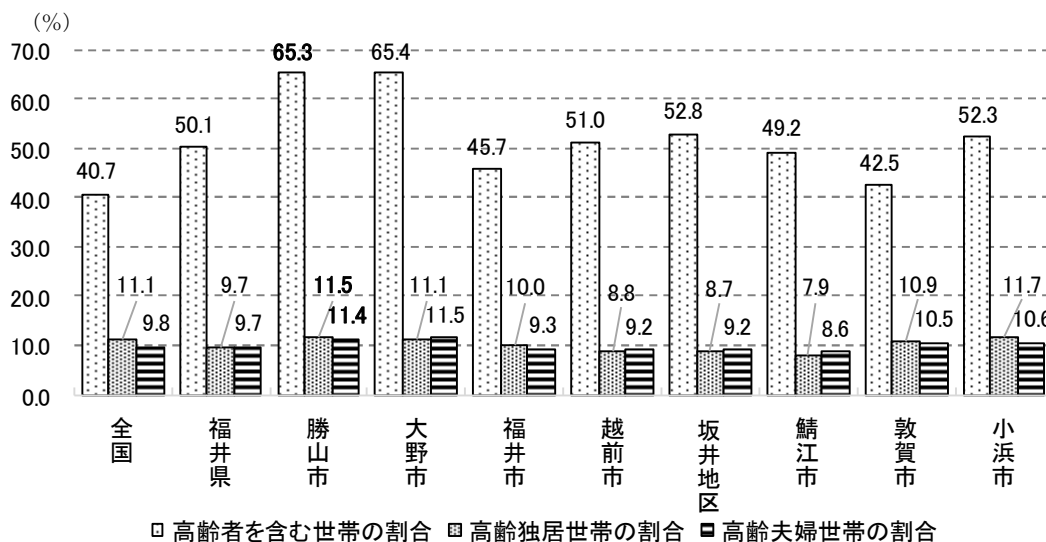


1. 「見える化システム」を活用した他市町とのデータ比較

(1) 高齢者世帯の状況

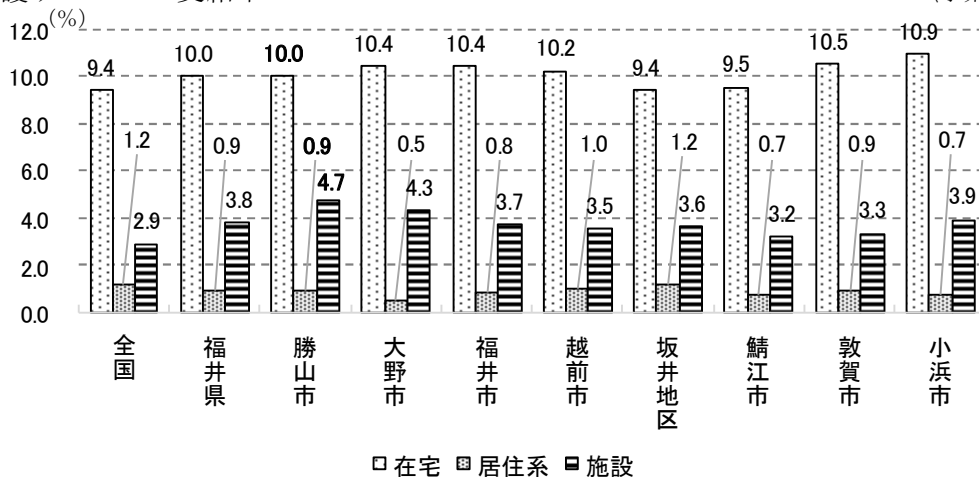
(H27 (2015) 国勢調査)



隣接する大野市とほぼ同じであり、県内の他市に比べいずれの高齢者世帯の割合も高くなっている。

(2) 介護サービスの受給率

(事業状況報告)



※受給率…受給者数÷高齢者数

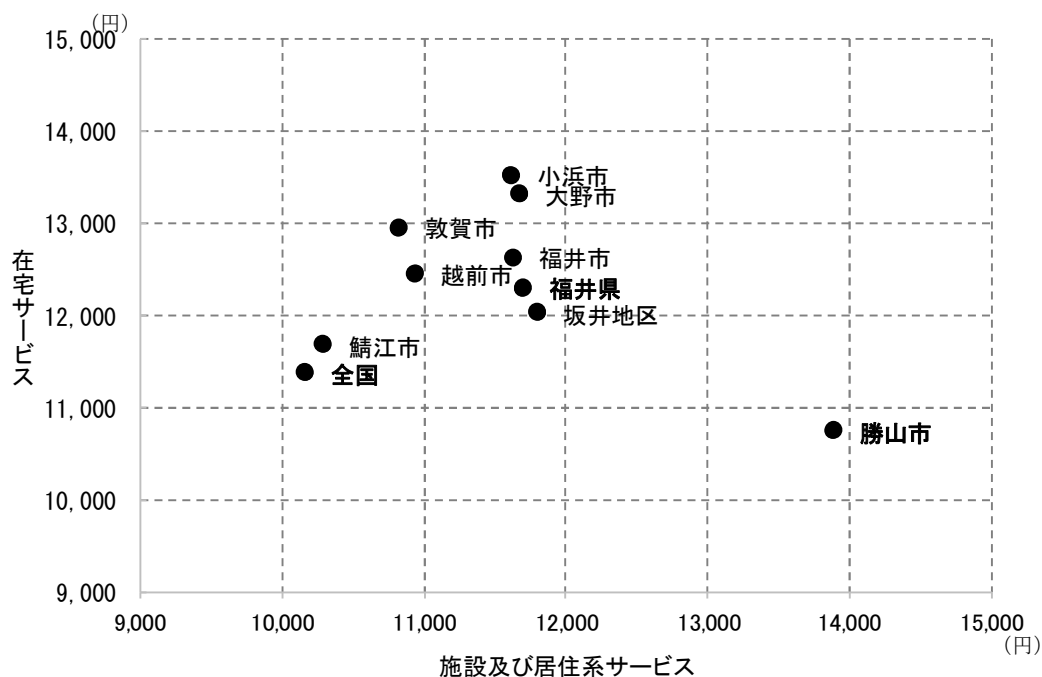
※居住系…認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護（地域密着型含む）

※施設…介護老人福祉施設（地域密着型含む）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設

在宅サービス、居住系サービスの受給率は県内他市と同程度であるが、施設サービス受給率は高い。高齢者数に対し、施設のベッド数が多いことが要因と考えられる。市内の施設だけではなく市外の施設入所者もあり、市内施設のベッド数を超えた受給者数となっている。(介護老人福祉施設福祉施設 245 床、1 月の受給者数 257 人)

(3) 第1号被保険者1人あたり給付月額

〈事業状況報告〉

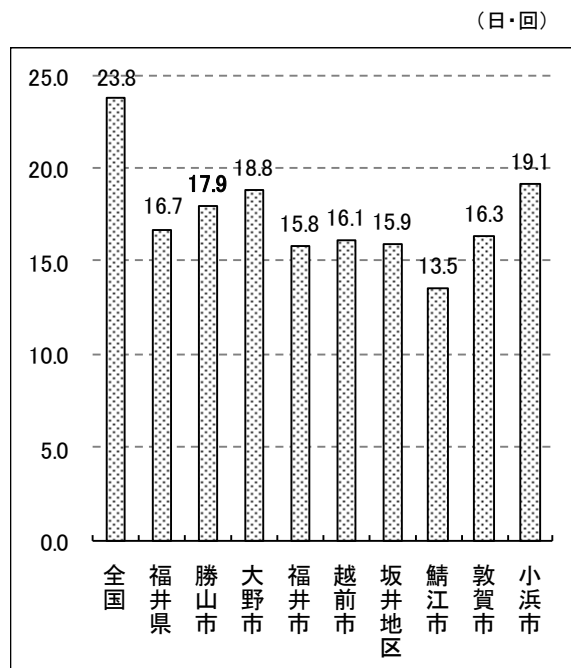
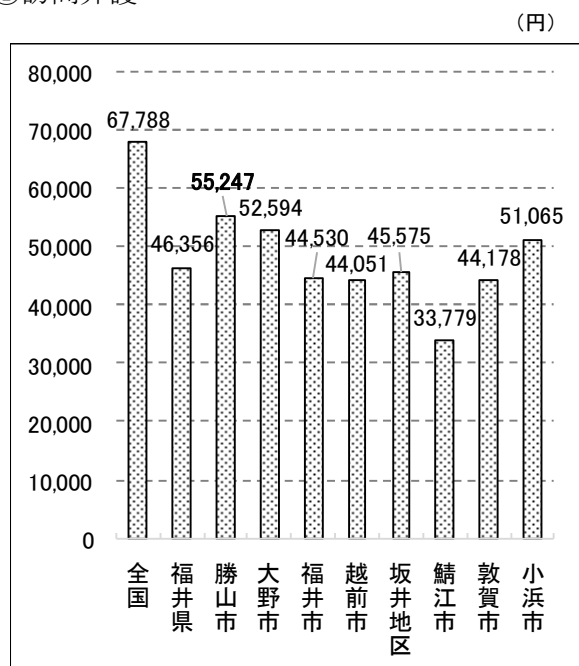


(2) の介護サービスの受給率の傾向が概ね表れている。

(4) サービス別受給者1人あたり給付月額、受給者1人あたり利用日数・回数

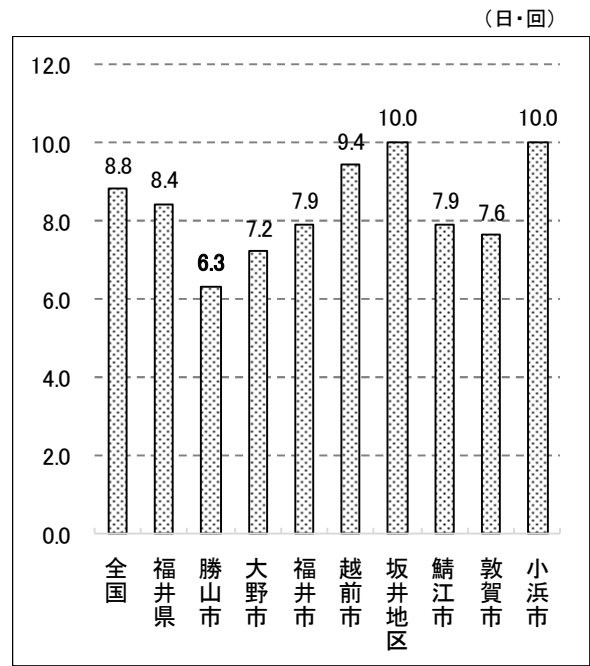
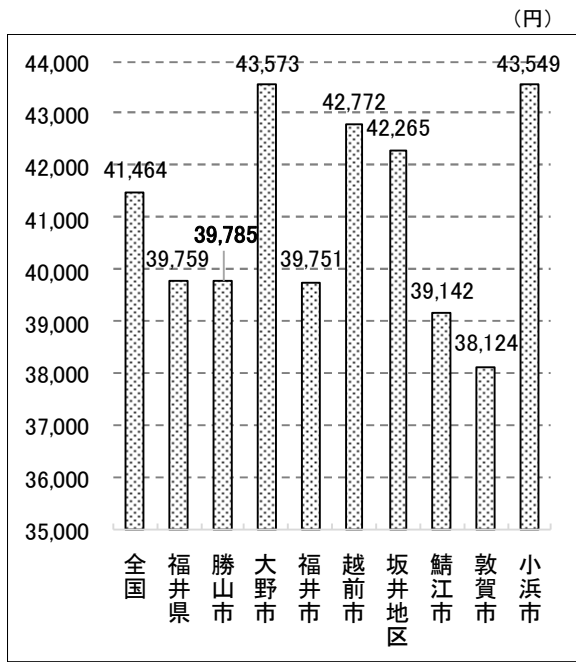
〈事業状況報告〉

①訪問介護



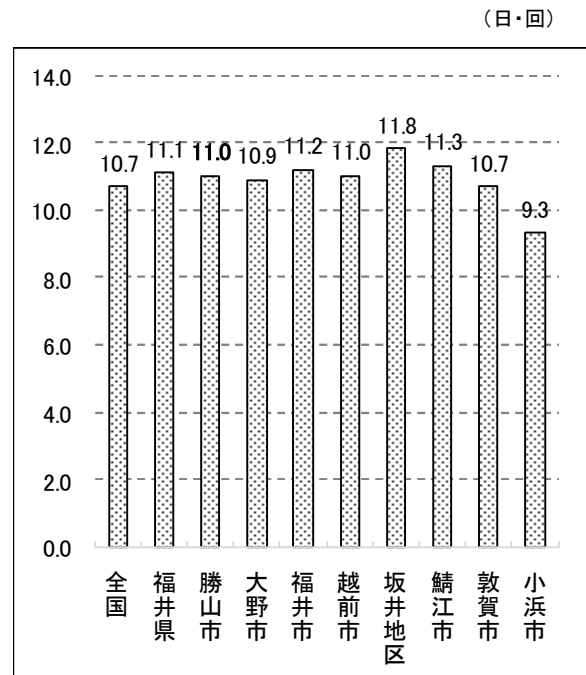
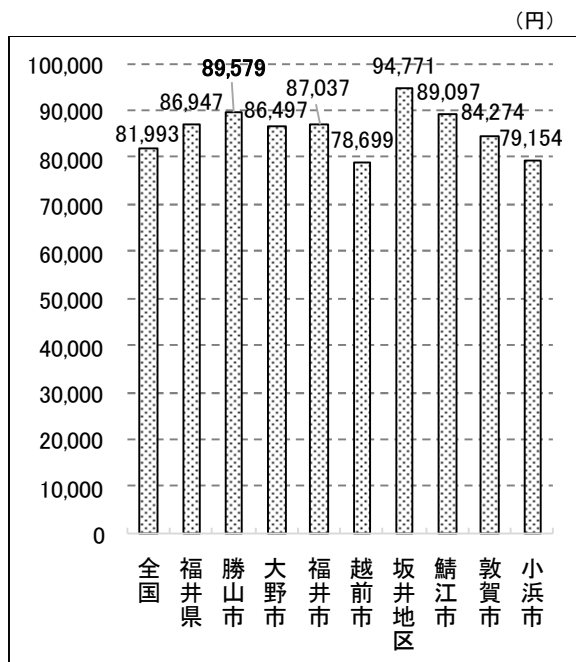
給付月額、利用回数ともに比較的多い。

②訪問看護



地域による差が大きい。給付月額は県平均と同程度だが、利用回数は少ない。

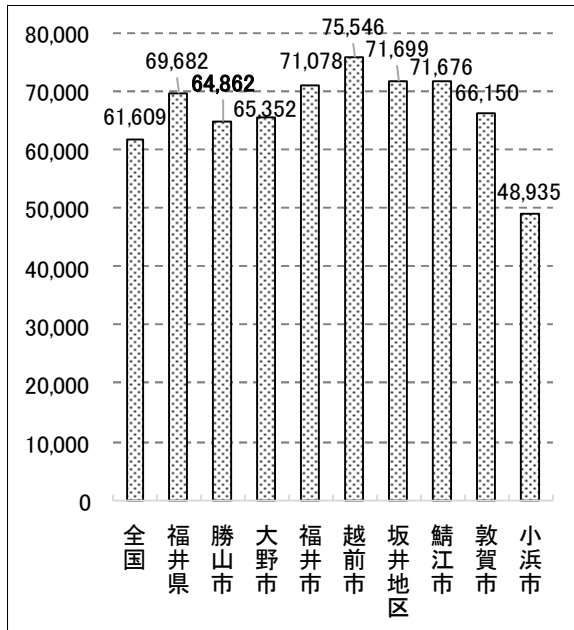
③通所介護



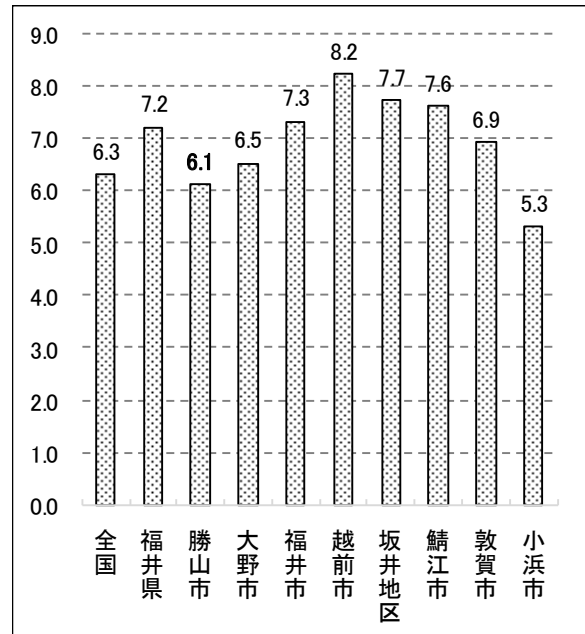
他市との傾向に大きな差はみられない。

④通所リハビリテーション

(円)



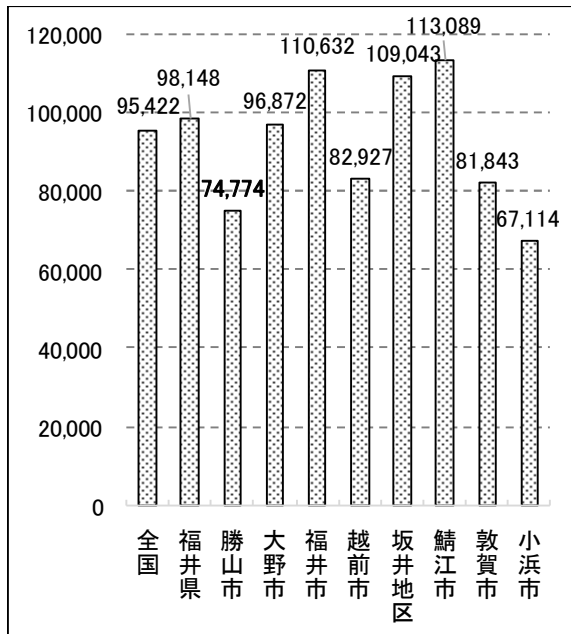
(日・回)



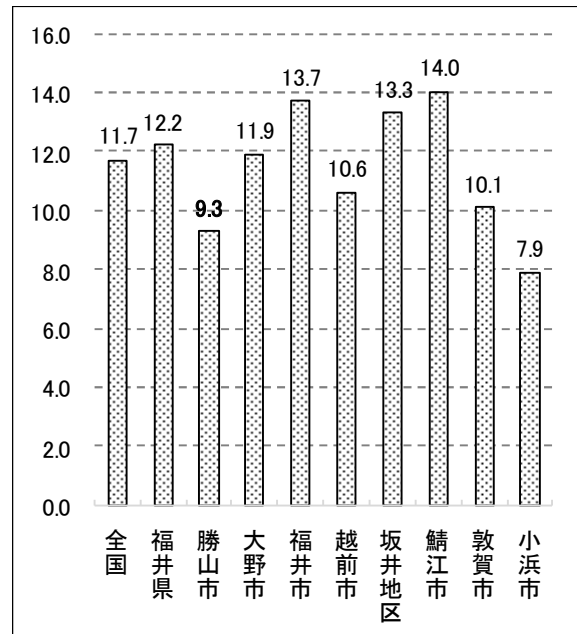
給付月額、利用回数ともに比較的少ない。

⑤短期入所生活介護

(円)

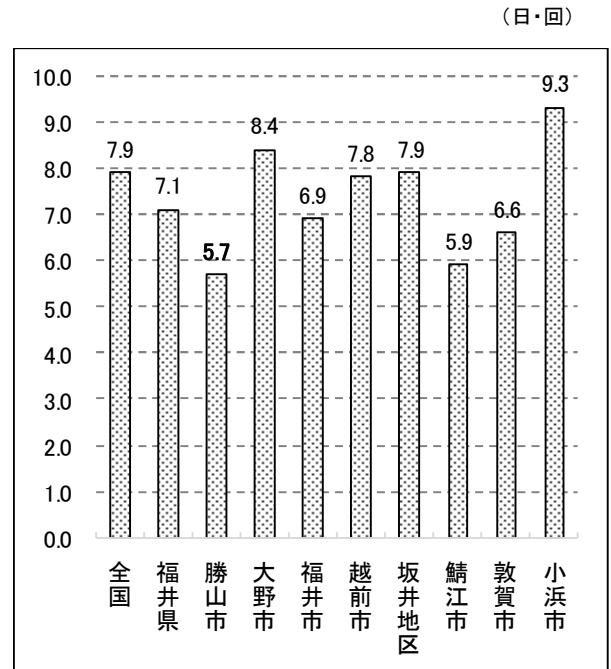
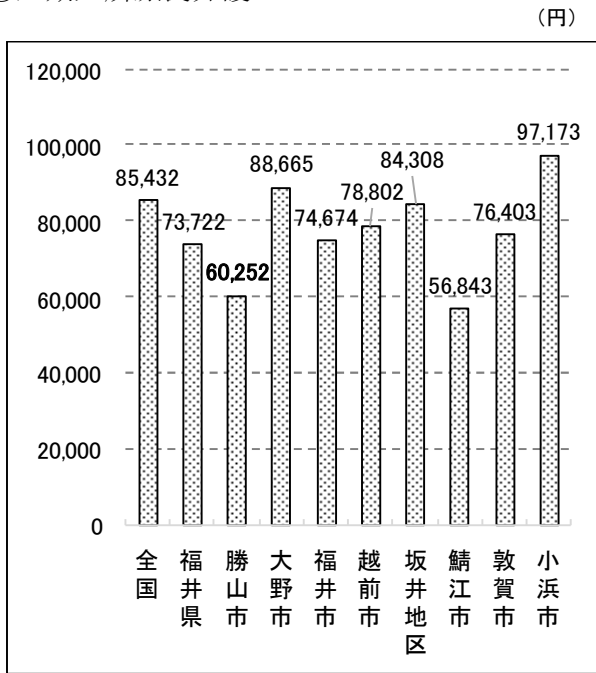


(日・回)



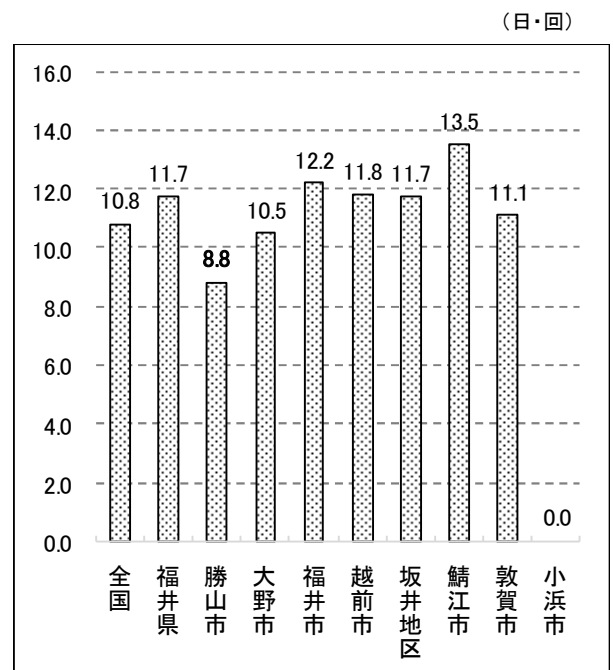
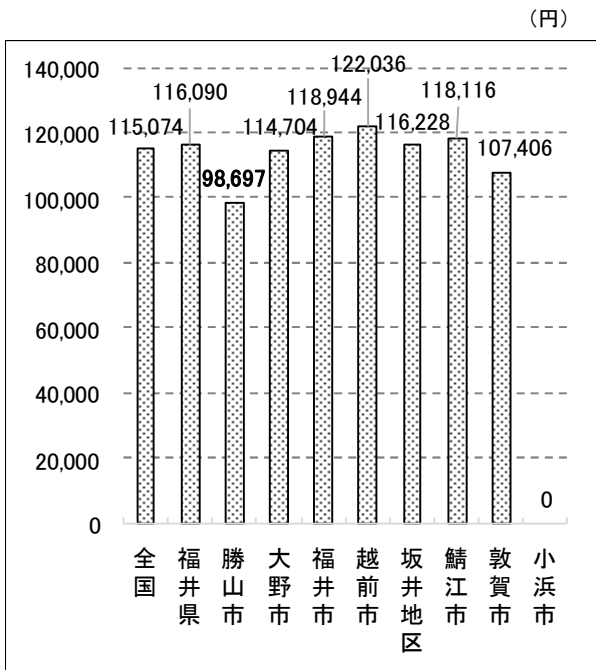
給付月額、利用回数ともに少ない。

⑥短期入所療養介護



給付月額、利用回数ともに少ない。

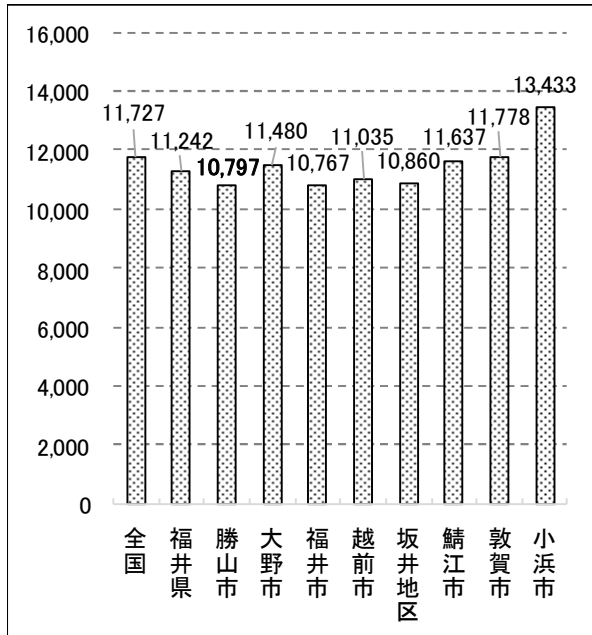
⑦認知症対応型通所介護



給付月額、利用回数ともに少ない。

⑧福祉用具貸与

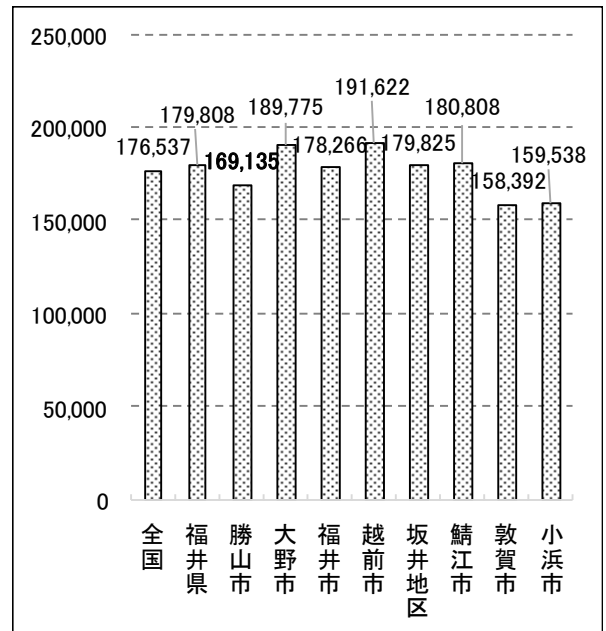
(円)



比較的少ない。

⑨特定施設入居者生活介護

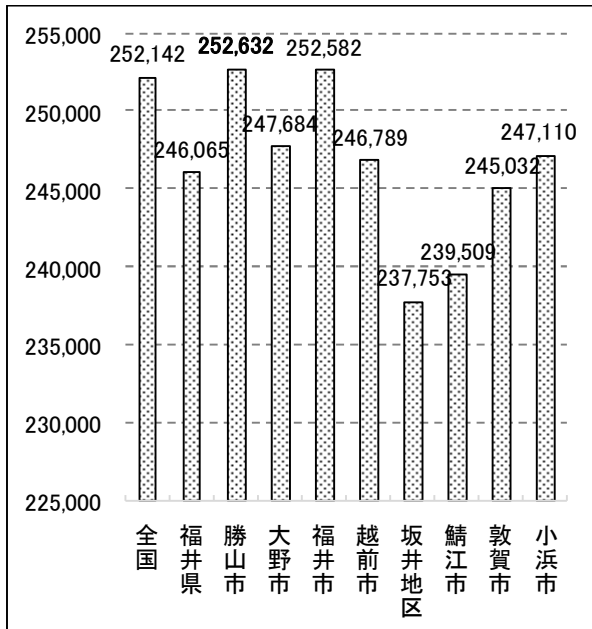
(円)



比較的少ない。

⑩認知症対応型共同生活介護

(円)

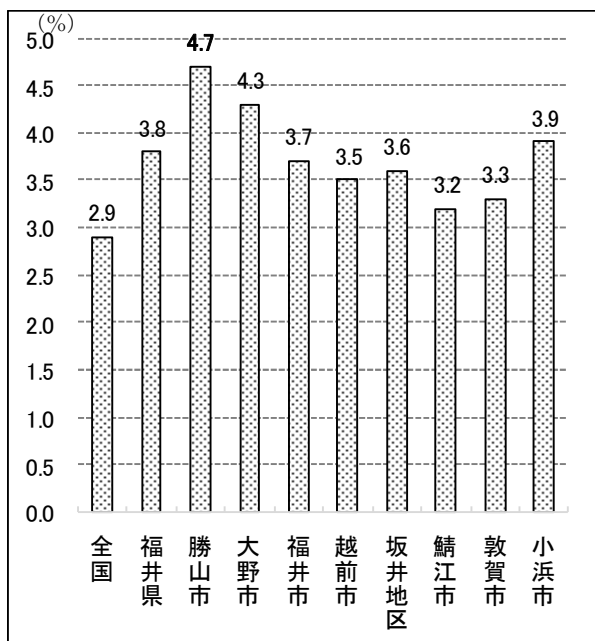


地域による差が大きい。県平均より多いが、全国平均と同程度である。

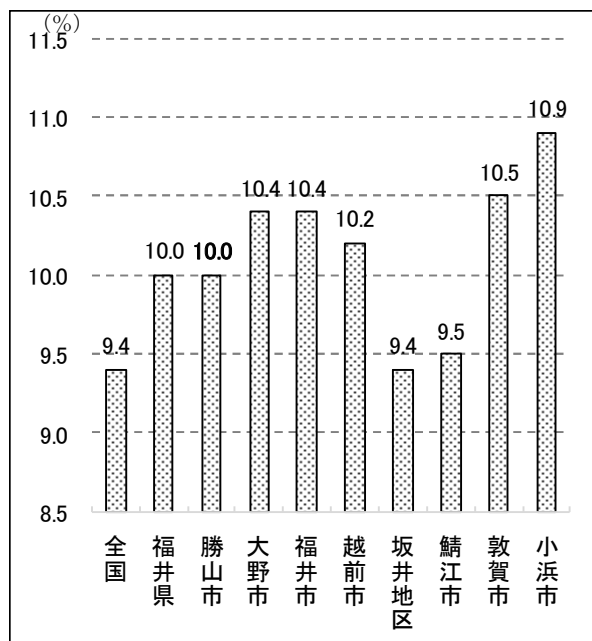
(5) 施設サービス

〈事業状況報告〉

①施設サービス受給率



②在宅サービス受給率

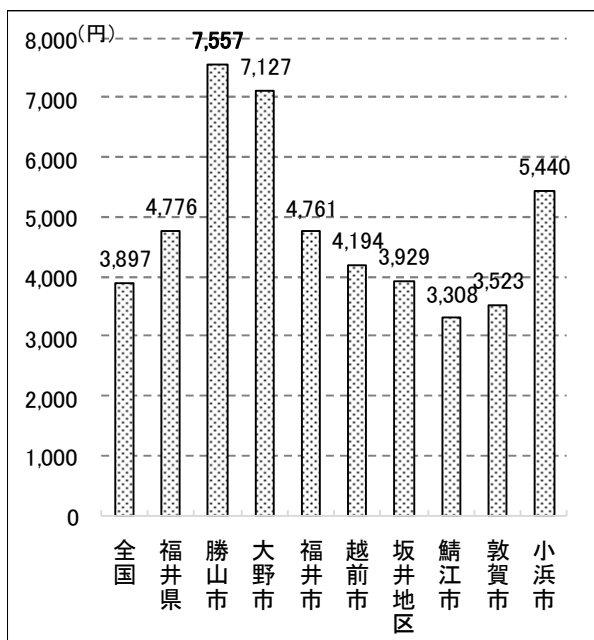


受給率…受給者数÷高齢者数

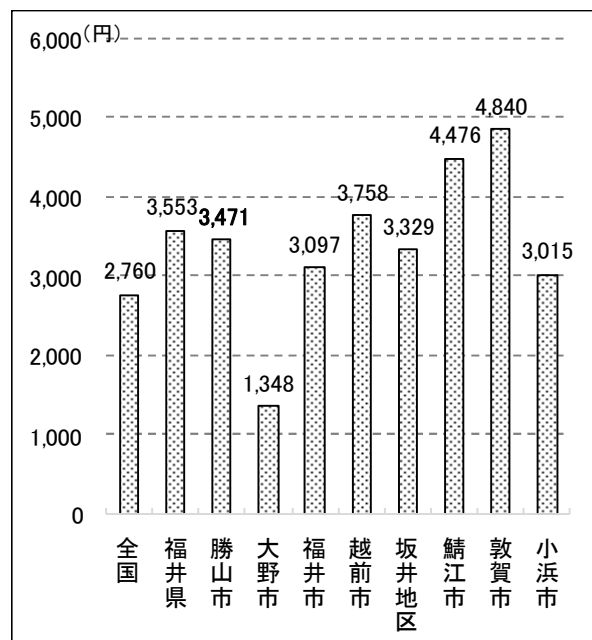
施設サービスの受給率が高く、在宅サービスの受給率は県平均と同じである。

③第1号被保険者1人あたり給付月額

介護老人福祉施設



介護老人保健施設



介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）は県内で最も高い。介護老人保健施設は県平均より若干低い。

## 2. データの比較から見える勝山市の特徴

○高齢者の世帯状況は、隣接する大野市と似ており、「高齢者を含む世帯」、「高齢者独居世帯」、「高齢夫婦世帯」のいずれも割合が高い。

(「高齢者独居世帯」、「高齢夫婦世帯」では、家族の介護力が低いと考えられる。)

○第1号被保険者1人あたり給付月額は、他市との比較では「施設及び居住系サービス」の額が多く、在宅サービスは少ない。

(施設の整備率が高い、世帯構成により入所・入居の要望が高い等の要因が考えられる。)

○訪問介護の利用が多い。

○通所介護の利用が多い。

(「高齢者独居世帯」、「高齢夫婦世帯」での日中の介護が必要なため、「高齢者を含む世帯」でも介護者が日中仕事で家にいない等の理由が考えられる)

○認知症対応型通所介護の利用は少ない。

○短期入所生活介護、短期入所療養介護の利用が少ない。

(入所入居が多いため需要がないのか、受け入れができないのか等、調査の必要がある)

○在宅サービスの受給率(受給者数÷高齢者数)は県平均と同程度である。